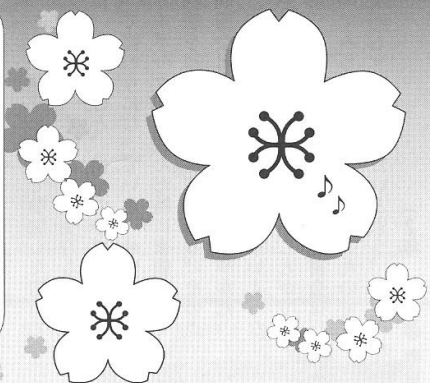


出会い別れ

『きみにしか聞こえない』
 クラスで孤立している女子高生のリョウは友人がいらないことを寂しく思い、他人といつでもつながり合える携帯電話に憧れを抱いていた。そんな彼女が空想で作上げた携帯電話に突然着信がかかってくる。それは、世界のどこかでリョウと同じ寂しさを抱える少年からの呼びかけだった。映画化もされた不思議な出会いと切ない別れが描かれた心温まるストーリー。

◆乙一（一九七八年生まれ）福岡県出身◆
 一九九六年『夏と花火と私の死体』で十七歳という若さでデビュー。残酷なホラーを数多く手がける一方、切ない作品で幅広い読書層を持つ。



春

お勧め本

図書委員★春の本ランキング

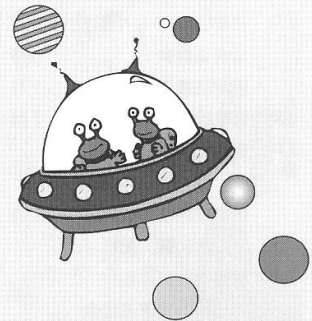
- 1位 **恋空／美嘉**
携帯から生まれた感動の恋愛小説
- 2位 **いま、会いにゆきます／市川拓司**
シンプルで真っ直ぐな家族愛を描いた感動作。
- 3位 **バッテリー／あさのあつこ**
世代を超えて感動を呼んだベストセラー

Star New One

『ねらわれた星』
 星新一のショートショートの一冊。約五ページ程度の短篇が二〇作収められている。環境問題的視点をもつ『おーい、でこい』、ライバルに対する嫉妬心を描いた『妖精』、戦争が人類を滅ぼす『神々の作法』など、さまざまなジャンルの話が星新一のユーモアな作風で描かれている。

春のほのぼのとした中でこのような短篇の物語を読むのは最適だ。短い時間でも手軽に読むことのできる一冊。

★星新一（1928-1997）東京都出身★
 ショート・ショートと呼ばれる短篇の新分野を確立し、千以上の作品を発表した。主な著者に『ポッコちゃん』や『きまぐれ学問所』などがある。



ハル♪カラフル

『カラフル』
 「おめでとうございます、抽選にあたりました！」天使のプラブラにそう言われて一度死んだばかりの魂は他人の体を借りて下界にホームステイすることになった。前世のあやまちを思い出すために、小林真として生活するが…

家族や、友情、自分を大切にしようと思える本。

天使のプラブラなどキャラクターも個性的でとても楽しく読める。

●森絵都（一九六八年生まれ）東京都出身●
 『風に舞い上がるビニールシート』や『アームド入りチョコレートのワルツ』、『DWEI』など、数々の賞を受賞している。

